

献呈の辞

寿田竜輔先生は、平成十一年三月三一日、定年を迎えられ、成城大学を退職されました。

先生は、昭和三七年四月に成城大学経済学部に専任講師として就任されたのち、同学部にて助教授そして教授として勤務されました。その後、昭和五二年に成城学園創立六十周年を期に開設された成城大学法学部に創設メンバーの一として所属を移され、以来、学部では憲法Ⅰ（人権）のほか、比較憲法や法学の講義を担当され、またその後併設された大学院では憲法研究を担当されるなど、教育と研究に尽力されました。

また、学内行政面でも、昭和五三年からは学部長を務められたほか、長期にわたって大学評議員、学園評議員として多大な功績を残されました。

ご在任の間、先生は、寡黙ながらも、法学の教育、研究に傾けられた熱意そして普段の穏やかで慎み深いお人柄などから、私ども教員のみならず学生からも広く敬愛されたお方です。

ここにささやかながら感謝の証として、成城法学第六一号を先生の古稀祝賀記念号とさせていただく次第です。どうか、先生には、いつまでもご健勝にお過ごしいただきたく、また時には法学部にも気軽にお出かけいただければと存じます。

平成十二年二月

成城大学法学部長

奥山明良

